


活動報告書兼領収書等添付票

| | |
|------|-----|
| 項目 | 研修費 |
| 整理番号 | 1 |

| | | | | | | | |
|----------|--|----------|--------|---------|---|------|----------|
| ① 年月日・時間 | 令和4年10月20日(木)13時～10月21日(金)12時 | | | | | | |
| ② 場所 | ①市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本県熊本市) ②美里町文化交流センター ひびき(熊本県美里町) | | | | | | |
| ③ 相手方 | ①小田切 徳美 明治大学農学部教授, 関司 直也 法政大学現代福祉学部教授 他 ②関司 直也 法政大学現代福祉学部教授 他 | | | | | | |
| ④ 参加者 | ※議員が主催する研修会の場合は、参加人数を記載 徳島県議会議員 岡本 富治 他 | | | | | | |
| ⑤ 目的・内容 | 「全国過疎問題シンポジウム2022inくまもと」に参加 ①10/20全体会(市民会館シアーズホーム夢ホール) 基調講演「『にぎやかな過疎』を目指して」 パネルディスカッション「『過疎 新時代』新しい時代の流れを力にするー創造的復興の現場からメッセージー」 ②10/21第2分科会(美里町) 過疎地域持続的発展優良事例発表会 | | | | | | |
| ⑥ | 政務活動以外の活動(議会・後援会・政党活動等)が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠 | | | | | | |
| ⑦ 経費 | 費目 | 領収書金額(円) | 按分率(/) | 充当金額(円) | 支払の内容 | 支払明書 | 自動車使用記録簿 |
| | 交通費 | 45,200 | / | 44,650 | 10/19～21 往復JR代(徳島駅⇄熊本駅) | | |
| | 宿泊費 | 21,830 | 10/10 | 21,830 | 10/19,10/20 宿泊代(KOKO HOTEL Premier熊本) 10/19 9,630円 10/20 12,200円 | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | 合計 | 67,030 | | 66,480 | | | |

| | |
|--|--|
| 議員本人による確認欄(次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること) | 会派使用欄 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準(条例第2条第1項)に合致した適正な支出である | 経理責任者審査  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 充実に適さない会費等(例:酒類が提供される会合への参加費)は含まれていない | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない | |

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

| | |
|-----------|---|
| 按分率 | |
| 政務活動費の支出額 | 円 |

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

| | |
|-----------|----------|
| 政務活動費の支出額 | 66,480 円 |
|-----------|----------|

領 収 書

徳島県議会過疎対策議員連盟 副会長 岡本富治 様

金額 ¥45,200.-

10月19日・21日JRチケット代として

2022年10月7日

横 瀬 観 光



〒771-4307勝浦郡勝浦町三溪字上川原43-1

TEL 0885-42-4888

FAX 0885-42-2101

担当者 

手書きのもの、金額訂正をされたもの、社印、担当者印の無きものは無効といたします。

No. 22062991
発行日 2022/10/19

ご利用明細書/領収書

DESCRIPTION/RECEIPT



お名前 岡本 富治 様
NAME

KOKO HOTEL Premier 熊本
〒860-0805
熊本県熊本市中央区桜町3-20
TEL 096-355-6700

| | | | | |
|----------|--------|------------|------------|------------|
| お部屋番号 | 人数 | ご到着日 | ご出発日 | |
| ROOM NO. | PERSON | ARRIVAL | DEPARTURE | |
| 1204 | 1 | 2022/10/19 | 2022/10/21 | PAGE 1 / 1 |

| 日付 DATE | 明細 DESCRIPTION | 数量 QTY | 単価 PRICE | ご利用金額 DEBIT | お支払金額 DEPOSIT | 参照 REFERENCE |
|------------|-------------------|-----------|-------------|----------------|------------------|-----------------|
| 2022-10-19 | ご宿泊代 | 1 | 9,630 | 9,630 | 0 | |
| 2022-10-19 | JCB | | | 0 | -21,830 | |
| 2022-10-20 | ご宿泊代 | 1 | 12,200 | 12,200 | 0 | |



ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ちしております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

収入
印紙


| | |
|----------------------|--------|
| 小計 TOTAL DEBIT | 21,830 |
| お支払額 TOTAL CREDIT | 21,830 |
| ご請求額 BALANCE DUE | 0 |

活動報告書兼領収書等添付票

| | |
|------|-------|
| 項目 | 広聴広報費 |
| 整理番号 | 1 |

| | | | | | | | |
|---|--|-----------|---------|-----------|---|-------|-------|
| ① 年月日 | 令和5年1月27日・2月1日 | | | | | | |
| ② 内容 | 発行部数 20,500部 配付方法 郵送、事務所での配布 内容 県政報告を印刷し、県内において上記の方法により地域住民に配布し、広聴広報活動を行う。 ※議員が開催する会議（県政報告会等）の場合、開催通知（案内文）及び会議次第を添付すること | | | | | | |
| ③ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠 | 県政報告について、全体ページ数44ページのうち、政務活動費充当ページ数を41ページとし、按分率は41/44とする。 | | | | | | |
| ④ 経費 | 費目 | 領収書金額 (円) | 按分率 (/) | 充当金額 (円) | 支払の内容 | 印刷成果物 | 発送物写し |
| | 印刷費 | 1,675,322 | 41/44 | 1,561,095 | 県政報告書印刷代 @57×20,500部+税=1,285,350円 県政報告書封入・封緘 @13.5×19,400組+税=288,090円 PP封筒長3 @4.8×19,400枚+税=102,432円 振込手数料分相手方負担 △550円 | ✓ | |
| | 郵送費 | 106,412 | 41/44 | 99,156 | 県政報告書郵送代 @37×2,876通 | | ✓ |
| | 郵送費 | 58,656 | 41/44 | 54,656 | 県政報告書郵送代 @94×624通 | | ✓ |
| | 郵送費 | 9,870 | 41/44 | 9,197 | 県政報告書郵送代 @94×105通 | | ✓ |
| | 郵送費 | 609,427 | 41/44 | 567,875 | 県政報告書郵送代 @37×16,471通 | | ✓ |
| | 合計 | 2,459,687 | | 2,291,979 | | | |

(注) 専ら来賓や後援会長挨拶ばかりで、議員自らによる県政報告や参加者との意見交換等がないものについては、政務活動とはみなされません。
 (注) 印刷費を計上している場合は、当該印刷費に係る成果物を添付すること。
 (注) 郵送費を計上している場合は、支払の内容欄に発送数及び発送内容を記載の上、発送物の写しを提出すること。

| | |
|--|--|
| 議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること） | 会派使用欄 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である | 経理責任者審査  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績に応じた按分等がされている | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 後援会主催の報告会等ではない | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 印刷費を計上している場合は、成果物（現物）が添付されている | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 郵送費を計上している場合は、発送数及び発送内容が記載されており、発送物の写しが提出されている | |

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

| | |
|-----------|-------------|
| 按分率 | 41/44 |
| 政務活動費の支出額 | 2,291,979 円 |

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

| | |
|-----------|---|
| 政務活動費の支出額 | 円 |
|-----------|---|

店舗内専用

預金口座振替による振込受付書
預金払戻請求書

振込金受取書

私は、振込規定を承諾のうえ振込を依頼します。銀行が承諾し振込資金等を受領した時に成立するものとします。

ご依頼日
5年 2月 24日

振込金額
百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

000,067,532.2

銀行 信金 信組 農協 その他

支店
(営業部)
(出張所)

預金種目

普通 当座 貯蓄 その他

口座番号

お受取人
フリガナ

エ)モリモトインサツ

おなまえ(漢字)

(有)森本印刷

様

ご依頼人
フリガナ
おでんわ

オカモトトミシツ

0885424098

おなまえ(漢字)

岡本富治

様

振込手数料
消費税込
円
7,550

うち 手形・小切手等

(ご注意)

- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
- 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございました。

株式会社 阿波銀行



領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
ゆうメール特別
1.0cm未満 区内
@37 2,876通 ¥106,412

小計 ¥106,412

郵便物引受合計通数 2,876通
課税計(10%) ¥106,412
(内消費税等 ¥9,673)
非課税計 ¥0

合計 ¥106,412
お預り金額 ¥110,000
おつり ¥3,588

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年1月27日 10:23
発行No. 230127A1606 端N88箱01
連絡先：勝浦郵便局
TEL:0885-42-2100

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
第一種定形 48.5g
@94 624通 ¥58,656

小計 ¥58,656

郵便物引受合計通数 624通
課税計(10%) ¥58,656
(内消費税等 ¥5,332)
非課税計 ¥0

合計 ¥58,656
お預り金額 ¥58,656

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年1月27日 14:31
発行No. 230127A1094 端N60箱01
連絡先：生比奈郵便局
TEL:0885-42-3303

領収書

岡本 富治 様

[販売]
94円普通切手
94円 105枚 ¥9,870

小計 ¥9,870

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥9,870

合計 ¥9,870
お預り金額 ¥10,000
おつり ¥130



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年1月27日 11:23
発行No. 230127J8588 端N60箱01
連絡先：生比奈郵便局
TEL:0885-42-3303

領収書

岡本 富治

様

| | | |
|-----------|----------|----------|
| [別納引受] | | |
| ゆうメール特別 | | |
| 1.0cm未満 | 47.5g | 区内 |
| @37 | 16,471通 | ¥609,427 |
| 小計 | | ¥609,427 |
| 郵便物引受合計通数 | 16,471通 | |
| 課税計(10%) | ¥609,427 | |
| (内消費税等) | ¥55,402 | |
| 非課税計 | ¥0 | |
| 合計 | | ¥609,427 |
| お預り金額 | | ¥609,427 |

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年 2月 1日 11:44
発行No. 230201A6353 端P16箱03
連絡先：小松島郵便局
TEL:0570-943-205

岡本富治県政報告

討議資料

地域にお住まいの皆様へ



タウンプラス

未来へつなげよう

道は8の字 四国の未来は 無限大

寒いねと語りかければ春だねと泣いて
くれる人のいる暖かさ人のぬもりは
何もかもやさしく長沢コロナ感染
人口減少(子育て支援)災害対策(事前防衛)
原油価格・物価高騰等々課題は
きびしい節走となりながら
お世話になり心こめて感謝いばです
土石流防止・流域治水・堤防補強
安全安心の社会しやがに力強く
小松島・阿波浦上勝の着実な前進
息を吐いて汗を流してあなた思い
しかりと受けとめる実現する県政
全力投球いたしております
御指導よろしくお願いたします

令和4年節走
岡本富治

R4年11月30日 本会議岡本富治代表質問に立つ
自由民主党を代表して質問させていただきます岡本です。
お昼前ですがしばらくの間お付き合いを宜しくです。
コロナ感染、昨日666人、累計107,444人。依然
厳しい状況が続いていますが、日夜最前線でご
尽力頂いている保健医療関係者の方々をはじめ、
すべての皆さんに感謝申し上げます。

大阪関西万博をメインに質問させていただきます。今年
度私は、皆さんに徳島県議会から関西広域連合議
会議員に送って頂き、6月には連合議会の副議長に
就任することになり、正直多忙すぎる日々ではあり
ますが、議長席から大阪の吉村知事とか、和歌山の
仁坂知事連合長とか、鳥取の平井知事の答弁をお聞
きしながら、皆さん個性があるなあー、仁坂連合
長の切り返し答弁は凄い。さすが皆さん知事と感
心致しております。

和歌山の仁坂知事が勇退される事になり、実は明日
午後、新しい広域連合長が選出されます。連合長に
最もふさわしい方は飯泉知事なんです。全国知事
会長をされた方をお願いするわけにはいかんよね、
という事らしいです…。明日までは判らないけど、
それはそうとして、私、ここ5~6ヶ月知事の挨拶
が以前と変わってきているなと思っています。「立
て板に水」から少し間があって、情と味があるん
です。細やかな配慮に満ちているんです。私は役職
が多いので、色々の所で挨拶を聞いていてそう思
っています。私の質問にも、細やかな配慮に満ちた
答弁をお願いします。

11月3日、大阪府の松浪健太議員の四国広域連
合との質問に、飯泉知事が切り返し答弁をされた。
この中身は当時私は県議会議長だったので良く知

ている。知事の言う「徳島県は関西広域連合のチャ
ーターメンバーなんです。」大阪関西万博の中で、こ
のことを活かさない手はない。私はその為に関西
広域連合議会の副議長をお受けした。

問1

万博については、一昨年の9月定例会で、私が初め
て質問に取り上げ、知事からは、「万博を経済活動
を活性化する起爆剤とし、前回を上回る、大きなレ
ガシーとなるよう全力で取り組む」との答弁をいた
だいた。今年1月、拳県一致協議会が設置され、私
も県商工会連合会として杉本森林組合連合会長と参
画。万博まで、あと2年半を切った。本番にしま
り体制を整えて臨むためには、先手先手で、積極
的に取り組むべき。

10月には、「関西パビリオンの建築計画」が発表さ
れ、各府県でも、展示内容の具体化が進んでいる。
関西から万博を盛り上げ、日本経済をリードしてい
くことが期待されているが、首都圏(比較的万博への
関心度がまだ低い)をターゲットにすることが大
事。今の内に「万博と徳島」を他府県に先行して印
象づけることが大事。会場出展はもとより、県全体
を「まるごとパビリオン」と見立てて多くの方々を
呼び込もうと、補正予算を重ね発信されている。徳
島には「パビリオン」として紹介したい魅力がたく
さんある。すだち、鳴門金時、ちりめん、はも、「ピッ
クひな祭り」や「恐竜」、「みかん」など。万博をき
っかけに、高いポテンシャルを持つ徳島を、世界に
PRしていくべき。

そこでお伺いします。

関西の各府県で準備が加速する中、徳島「まるごと

パピリオン」の魅力を発信し、万博への機運醸成を図るため、どのように取り組むのか。

◆ 知事答弁

本県が、関西広域連合の一員として誘致に取り組み、実現した「大阪・関西万博」は、「大阪・夢洲」の会場から世界に向けて「徳島の強み」や「魅力」を発信し、新たな「人の流れ」を創出する「絶好の機会」であると、認識しております。本県では、今年度、三次元・仮想交流空間「メタバース」を活用し、「夏と秋」の二度にわたる、阿波おどりと連動させた「バーチャルイベント」の開催をはじめ、「万博すだちくん」のデザイン公募や、WEB投票など、県内外の皆様にご参画いただき、開幕に先行した「機運醸成や魅力発信」に取り組んで参りました。国を挙げての機運醸成が求められる中、世界に向けて「徳島の存在感」を示すためには、他の府県に先駆け、「万博と徳島」を関連付けた「戦略的な情報発信」を展開することが極めて重要であります。議員お話のとおり、本県は、「SDGs先進県」として「高いポテンシャル」を有しており、昨年10月には、講談社から雑誌FRaU「S-TRIP 徳島」が発刊され、県内外から多くの反響をいただくとともに、この度、自治体と地元企業、メディアが連携した「新たな発信の仕組み」を生み出したことが評価され、

- ・日本雑誌広告協会による「広告賞運営委員会・特別賞・銀賞」と、
- ・講談社の「メディア・アワード2022」の「ダブル受賞」に輝いたところであります。

これを受け、「S-TRIP 徳島」の第2弾として、多様な主体が手を取り合い、県を挙げて万博に取り組む

徳島から、「魅力あるコンテンツ」を紹介する雑誌FRaU「まるごと徳島・万博期待号(仮称)」が来年3月末に発刊されることが、決定いたしました。また、依然として「万博への関心」が低い首都圏に向け「万博と言えば徳島」として強く印象づけるため、地上波の放送局「TOKYO MX」において、「雑誌FRaU」とも連動し、「サステナブルな暮らし」が息づく徳島を映像に収めた「特別番組」を制作・放映するとともに、国内外へ、先手先手で発信する「プロモーション動画」としても、活用して参ります。さらに、開幕2年前に当たる来年度は、本番を見据え、万博会場から徳島へ「人の流れ」を呼び込む仕組みをしっかりと検証しながら、県内各地の「多彩な魅力」を盛り込んだ徳島「まるごとパピリオン」を、県内外の皆様へ、先行して体感いただくことで、万博への機運を一層高めて参ります。今後とも、攻めの「機運醸成と魅力発信」を展開し、県民の皆様と共に創り上げる「万博のレガシー」が「持続可能な未来」へと繋がるよう、積極果敢に取り組んで参ります。

関西広域連合とは、地方自治法に定められた日本最大の「特別地方公共団体」です。

設立：平成22年12月1日

構成団体：関西圏の2府6県4政令市

(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市)



第13代副議長
岡本 富治

問2

地方創生の推進について

「デジタル田園都市国家構想戦略」への本県の対応についてお伺いします。

国は、昨年10月、「デジタル田園都市国家構想」を打ち出し、この具現化を図るため、新たな5ヶ年の「総合戦略」を、年内に策定するとのことですが、10月22日には、岡田担当大臣が、ICTを活用してつまもの出荷販売する「いろいろ農家」や、高専として19年ぶりに新設される「神山まると高専」など、本県における地方創生の取組みを視察、「デジタル田園都市構想につながる非常に興味深いアイデアをもらった」と発言されましたが、知事の言われる国の構想の具現化モデルが徳島にあるからなんですね。本県は、地域に息づく伝統の中から革新を見出すことで、持続可能な取組みを進めてきました。

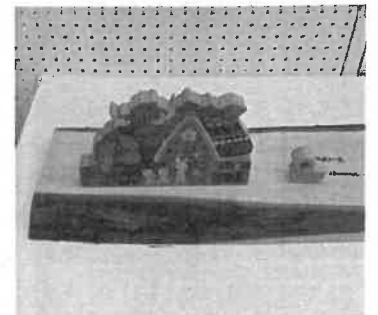
私の地元勝浦町において、「阿波勝浦井戸端塾」が、30年以上にわたり、ピックひな祭りや、恐竜の化石を活用したまちづくりに取り組み、伝統文化や史跡を新たな発想で活かした地域活性化を図っている、との高い評価を受け、10月20日「過疎地域持続的発展優良事例表彰・総務大臣賞」を受賞しました。熊本県に杉本会長、増富総務委員長、西沢、岩丸、井下先生と一緒に私も参りましたが。

本県では、全国屈指の光ブロードバンド環境を活かし、徳島発、全国へと展開された「サテライトオフィス」をはじめ、豊かな自然、グリーンの中にデジタルを活用し、相乗効果を発揮する取組みを展開しており、明るい未来を展望するためには、連綿と紡いできた、地域の魅力的な資源を活かした地方創生の取組み、そして本県が国に先駆け体現してきた「デ

ジタル田園都市」の取組みが「持続可能な社会」の実現に、貢献するとの気概と、目指すべめられています。知事、あ国が進める「デジタル田園策定の動きに対し、本県とくのか、大いに語って欲しい



芝田公民館文化祭



略]への本県の対応

園都市国家構想」を
め、新たな5ヶ年の
るとのことですが。

臣が、ICTを活用し
ろどり農家」や、高
る「神山まるごと高
の取組みを視察、「デ
未深いアイデアをも
知事の言われる国の
るからなんですね。
から革新を見出すこ
てきました。

皮勝浦井戸端塾」が、
な祭りや、恐竜の化
組み、伝統文化や史
或活性化を図ってい
月20日「過疎地域持
臣賞」を受賞しまし
務委員長、西沢、岩丸、
たが。

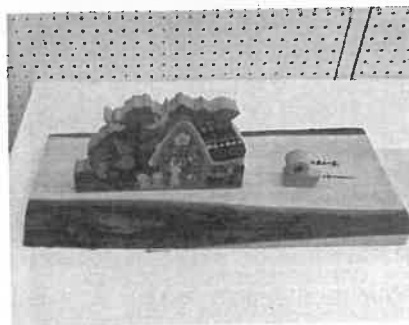
ドバンド環境を活か
た「サテライトオフィ
リーンの中にデジタ
る取組みを展開して
めには、連綿と紡い
活かした地方創成の
駆け体現してきた「デ

デジタル田園都市」の取組みに一層の磨きをかけ、「持
続可能な社会」の実現に、ここ徳島から全国を先導
するとの気概と、目指すべき将来像を示すことが求
められています。知事、あなたの使命です。今後、
国が進める「デジタル田園都市国家構想総合戦略」
策定の動きに対し、本県とどのように取り組んでい
くのか、大いに語って欲しい。



小松島市芸術祭

芝田公民館文化祭



みごと小松島
逆風マラソンが
幸福を呼ぶ

◆ 知事答弁

国においては、「デジタルの力」を活用することで、地方の課題解決や、魅力向上の取組みを加速するため、令和5年度をスタートとする新たな5か年の戦略、「デジタル田園都市・国家構想・総合戦略」を年内に策定することとしております。本県においては、これまで、

- ・全国屈指の「光ブロードバンド環境」を活かした「サテライトオフィスの誘致」や、
- ・都市部と地方の学校を自由に行き来して学ぶ「デュアルスクールの推進」、
- ・「県版・脱炭素ロードマップ」に基づく「地域マイクログリッドの実装」

など、「DX」と「GX」を両輪とした「地方創生モデル」を先駆的に展開して参りました。

また、議員お話の「阿波勝浦・井戸端塾」をはじめ、

- ・地域の「買い物環境」の改善や、訪れる全ての人と地域の繋がりを目指す「未来コンビニ」、
- ・独自の「技や知恵」を培い、400年にわたり、自然や生命、集落を守ってきた、「にし阿波の傾斜地農法」など、地域の「魅力的な資源」や「伝統文化」を活かした本県の「持続可能な地方創生」の取組みは、国内外で、高く評価されております。さらに国が昨年10月、「デジタル田園都市・国家構想」を打ち出して以降、直後の11月に「若宮大臣」、今年3月に「野田大臣」、そして先月、10月22日には「岡田大臣」と、本構想や、地方創生を所管する大臣が、次々と本県を御視察いただいたのは、「地方創生のモデルは徳島！」との何よりの証しだと考えております。一方、現在、我が国は、「第8波」に入っただけでも過言ではない「新型コロナウイルス感染症」をはじめ、「人

口減少」、「災害列島」3つの国難に加え、「原油価格・物価高騰」、「急激な円安」など新たな課題に直面しており、こうした状況を打破するため、本県独自の「新たな処方箋」を示す必要があります。そこで、「2025年・大阪・関西万博」や、「2030年・SDGs目標年」をマイルストーンに、現在の「vs東京・とくしま回帰・総合戦略」に盛り込んだ、「3つの国難」を「DX」と「GX」で克服する取組みを更に進化させた、「新たな総合戦略」を策定することとし、年度内にもその骨子を示して参ります。今後とも、全国を先導してきた本県の地方創生の取組みに一層磨きを掛け、「誰一人取り残されない」持続可能な地域社会をここ徳島から発信すべく、全力で取り組んで参ります。



▲万博すだち君

◀出席者1人の成人式



問3

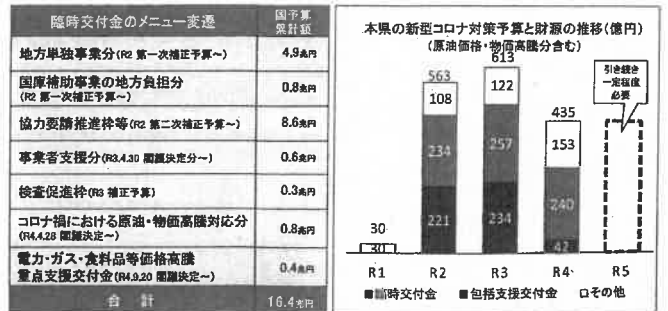
今後の財政運営について

長い間県財政を見てきたが、今の県財政は本当に良くなったと感じている。着実に財政改革を進めてきたことで、R4末県債残高4600億、公債費436億、財政調整的基金950億、実質公債比率11.3%となり、地方交付税は十分とは言えないが、骨太の方針で「一般財源総額確保の方針」が3年毎に延長されるようになって、一定程度は安定的になってきた。

「新型コロナ」が出た時は、心配だったが、知事の頑張りにより「地方創生臨時交付金」創設もあって財政的には大きな影響は今のところない。国庫補助金など財源措置がなければ、なかなか大きな投資をしなくなったが、徳島県は、県債残高や公債費を減らし、基金を増やす目標を立て、それをしっかり実行してきた。これは、大変いいことであるとまず申し上げるが、私は財政健全化が進んでいてこれが維持できるのなら、様々な課題が山積する中、今こそ思い切った投資をすべきだと思うんです。財政調整的基金を950億円にしたのだから。実質収支80億で基金積立50億。R2年132億で67億積立・R3年158億で100億積立。実はこれは約20億円多い。この100億の積立は政治的に極めて大きな意味を持っていると私は思っているが、ここで言わない。

基金は、年度間の財政負担の平準化という機能があるのだから、財政調整的基金196億、21世紀総合基金154億あるのだから、県債発行を抑えて財政調整基金を柔軟に活用することにより、県独自の投資事業を積極的にしてもいい段階にきているのではないかと。本県財政の健全化を維持しつつ、積極的な

事業実施ができるよう、財政運営をどのように工夫していくのか、知事の英断を問う。



◆ 知事答弁

本県におきましては、平成16年度の「三位一体改革」による「227億円」もの一方的な地方交付税削減や「リーマンショック」後の県税収入低迷などにより、かつては、確かに厳しい財政状況に直面しておりました。その後、数次にわたる「財政構造改革基本方針」の策定により、

- ・徹底した「投資的経費の重点化」に加え、
 - ・「歳出の中から歳入を生み出す取組み」
 - ・「クラウドファンディング」など外部資金の積極活用
 - ・勝浦町の旧果樹研究所を「かんきつテスラ」へリニューアルする「リタイアインフラ有効活用」など、創意工夫のもと、全庁を挙げて歳入・歳出改革に取り組んで参りました。また、「国難打破」に向けた財源確保では、全国知事会はもとより地方六団体の代表として国へ提言することで、国の防災・減災、国土強靱化のための
 - ・「3か年緊急対策・7兆円」の創設、
 - ・「5か年加速化対策・15兆円」の実現
- による有利な地方財政措置に繋がるとともに、新型

コロナ発生後は、「地方創生臨時交付金・累計17.1兆円」や当初「2分の1補助」が、提言で「全額国費化」された医療・福祉提供体制強化のための「緊急包括支援交付金・累計9.1兆円」の確保により、県負担を軽減しながら、取り組んで参りました。こうした取組みの結果、

- ・かつて「8,385億円」に達していた抑制対象の県債残高は、「4,600億円」程度に減少し、
- ・「実質公債費比率」は、全国46位、「21.4%」まで悪化していたものが、全国29位、「11.3%」にまで改善するとともに、
- ・「80億円」まで減少していた「財政調整的基金残高」は「950億円」となりました。

このような中、現在の財政状況を維持しながら、「直面する国難」を打破し、徳島の「未来に向けた投資」をさらに加速するためには、あらゆる財源を活用していくことが重要と考えております。そこで、追加提案致します「11月補正予算」を第一弾とする「令和5年度16か月予算」の編成に向け、

- ・「国保補助金」や「有利な地方債」の活用はもとより、
- ・これまでの改革の成果である「財政調整的基金」をはじめとする各種基金など、

「県独自」の財源についても積極的に活用し、切れ目無く施策展開を図るとともに、国が何度も目標を立てながら、達成できていないところ、本県では平成16年度以降「18年連続」で達成している一般会計「プライマリーバランス」黒字を継続し、「健全な財政運営」との両立に取り組んで参ります。今後とも、「県民目線・現場主義」のもと、県民や事業者の皆様の「安全・安心」を確保し、「夢と希望」を持って頂けるよう、全力で取り組んで参ります。

問4

南部自動車道の整備促進について

重清先生より熱い思いの質問があり、知事から力強い答弁があったが、私は、これまでも徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道促進議員連盟の会長として、早期整備を訴えてきましたが、今年度の当初予算新直轄区間は「全国最大」となる127億円。桑野福井道路は過去最大となる30億円確保していただき、知事はじめ皆さんに感謝いっぱいです。11月15日、国土交通省四国整備局の荒瀬部長さん、徳島河川国道事務所関所長さんをはじめ皆様に、重清・古川両副会長さんをはじめ、多くの県議とともに提言に参り、地域の思いを訴えてきました。来月は東京に(国交省はじめ)と思っております。高速道路の開通は、本当にすごい。早い時間が読めます。津田ICから鳴門JCまで11～12分です。一般道路渋滞、遅い、時間読めない、55号津田の橋から津田ICまで見えるけど15分かかる時がある。立江櫛淵IC部の橋梁工事はまさに全面展開中です。地盤改良にお金がかかっていますが、何事も地盤、基本となる基礎が大事です。しっかりお金を投入して下さい。徳島津田以南の早期整備には、さらなる予算の確保や、開通の見通しを掲げて進めるべきですが、どのように取り組んでいくのか、知事の今まで以上の強い決意を問う。

◆ 知事答弁

本年3月、「吉野川サンライズ大橋を含む「徳島ジャンクション・徳島沖洲間」の開通により、「マリンピア沖洲」や「津田地区」が、全国の「高規格道路ネットワーク」につながるとともに、県が整備した「徳

島津田インターチェンジ」に直結する立地が功を奏し、「津田地区」で新たに創出した「企業用地」は、分譲開始から「わずか1年あまり」で全14区画が完売となったところであります。本年9月に発表した地価調査結果では、本県工業地の地価が「24年ぶり」に上昇に転じ、とりわけ、「マリニピア沖洲」においては、伸び率が「四国最大の4.4%」と大きく上昇し、開通効果による「経済活性化の好循環」が生まれております。議員お話の「徳島津田」以南の整備加速につきましては、本年8月、「国や政府・与党」に対し、議員はじめ、県議会有志や関係市町村の首長の皆様と一体となり、

- ・高規格道路の整備を推進する予算の確保
- ・防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用した整備

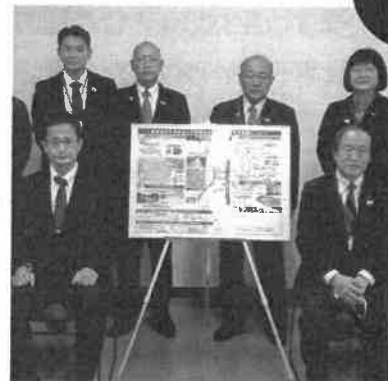
について政策提言を行うなど、あらゆる機会を通じ、強く訴えて参りました。「徳島津田・小松島間」の「勝浦川・河口部の橋梁」については、有識者で構成される「環境保全・検討委員会」を開催し、

- ・干潟や河口砂州への影響と保全対策
- ・河川内の施行方法

などについて検討を行い、この度、待望の「橋梁・下部工」の「発注手続き」が進められるとともに、南へ続く「江田高架橋」では、下部工に加え、上部工にも順次着手しております。また、「小松島・阿南間」につきましても、「新居見トンネル」や「立江櫛淵インターチェンジ」の大規模構造物をはじめ、全区間の早期供用に向け、工事を展開しております。今後とも、国との緊密な連携のもと、整備が進む「立江櫛淵・阿南間」の先行供用はもとより、「徳島津田」以南の整備を加速すべく全力で取り組んで参ります

ので、議員各位におかれましては、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

斉藤国土交通大臣に提言



鈴木財務大臣に提言



秋生田政務調査会長に提言



金子道路調査会長に提言

それぞれ答弁を頂きましたが、大阪関西万博、講談社のメディアアワード2022ダブル受賞、まると徳島万博期待号、来年3月発行される、との事。三好長慶万博とも。地方創生は本県独自の新たな処方箋、しっかり処方箋を示すべき。財政調整基金80億から950億です。二十数年前には、考えられなかった凄い数字です。あらゆる財源を活用することが大事だと答弁頂いた。南部自動車道津田以南へは、力強く語って頂いた。さらに来月に向かって宜しく。

問5

県立博物館のさらなる進化について

全面リニューアルされた博物館、徳島の自然、歴史、文化が実に楽しく、わかりやすく展示されていて、感謝・感動でした。特に、入ってすぐに「徳島恐竜コレクションコーナー」があり、発掘調査の成果がしっかりと展示されています。平成30年に勝浦町において恐竜化石含有層(ボーンベッド)が発見され、それ以来、毎年「新発見」が続いています。最近ではイグアノドン類の尾椎、しっぽの骨が発見されました。これは東アジアでも最古級に相当する非常に重要なものですが、これまでに恐竜化石発見点数は、(中四国でNo.1)の21点にもなっています。

勝浦町での発掘調査は、当初から、町をはじめ、NPO法人「阿波勝浦井戸端塾」や県内の化石愛好家の方々協力していただいております。皆さんもこのような重要な発掘調査に貢献できることを大変喜んでおります。実は今日もかんきつテラスで、発掘場所から運んできた石の「小割作業」を行っていると同っています。発掘調査は、今年で5年目になりますが、知事の英断によって令和2年度からは大型重機により、ボーンベッドを地層面に沿って削っています。このような大がかりな調査は全国でも福井県と徳島県だけと聞いています。福井のように、地元の名前を冠する恐竜が発見されることを我々一同夢見てますので、大きな宝を掘りあてただけのよう、今後も発掘調査の継続が大事であります。

本県は日本最古級の福井県より古い恐竜化石が続々と発見されているという、他地域にはない強みを持っており、全国に大いにアピールできています。

コロナ渦集客には苦労も多かったと思うが、全国的に観光需要回復に向けた動きが加速しつつあります。徳島を大きく発信するチャンスとなる大阪関西万博の開催まで約2年半です。

大阪関西万博を見据えて、博物館では恐竜化石をはじめ特色ある展示内容を活かし、ポストコロナ時代の文化観光拠点として、どう取り組んでいくのか、歴史・文化の香り漂う答弁を期待いたします。

◆知事答弁

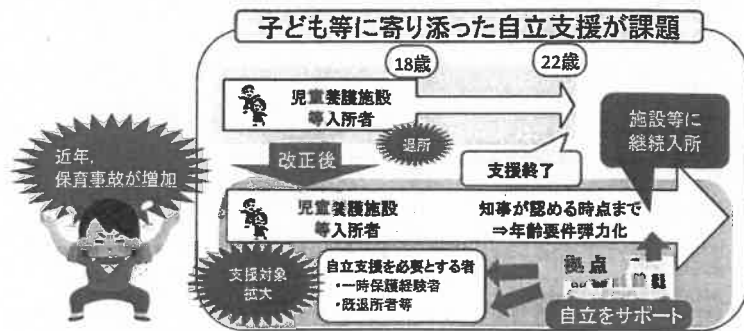
県では、平成30年の国内最古級となる「恐竜化石含有層」、いわゆる「ボーン・ベッド」の発見を機に、地元勝浦町や関係団体等と連携し、「勝浦町・恐竜発掘・活性化協議会」を発足させ、発掘調査を推進しております。こうした積極的な発掘調査により、これまで、勝浦町において、21点の恐竜化石を発見しており、これらは、

- ・「国内最古級」だけでなく、
- ・中・四国地域において「最多の発見数」であり、
- ・「太平洋側での発見」という点でも極めて珍しく、全国的にも大変注目を集めていることから、今後とも、「さらなる調査・研究」を進めるとともに、しっかりと発信していく必要があります。そこで、令和3年8月にグランドオープンした博物館の「新常設展」では、「徳島恐竜コレクション」コーナーを新設し、最新の発掘調査をいち早く展示するとともに、全体のコンセプトを「徳島まるづかみ」とし、約6千点もの実物資料について、
- ・AR、VRといった「先端技術」
- ・設計段階から「障がいのある方」や「外国籍の方」たちに参画いただく「インクルーシブ・デザイン」

などを活用して「誰もがわかりやすい」展示をしており、本県の自然や歴史・文化を知っていただくには、まさにうってつけの「新未来型博物館」となっています。また、「全国旅行支援」や「みんなで！徳島旅行割プラス」等により国内観光旅行の需要が回復する中、博物館においては、「徳島をまるごと学ぶ文化観光拠点」として、観光関係団体と連携し、まずは、遠足や修学旅行など、県内外からの「教育旅行」の誘致に努めております。さらに今年度は、

- ・「化けもの絵巻」の中に飛び込んで、妖怪の行列に参加できる「ARコンテンツ」の制作
- ・来館者が自ら発信したくなる「撮影スポット」の増設
- ・ツアーガイドや学芸員が、展示内容を「外国人目線」で解説するマニュアルの作成

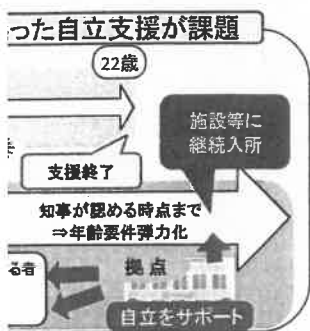
など、本県への「インバウンド増大」のチャンスである大阪・関西万博に向けた環境づくりを着々と進めております。今後とも、大阪・関西万博を見据え、人文と自然を併せ持つ「四国唯一の総合博物館」として、恐竜化石の発掘調査をはじめ、自然や歴史・文化の「調査・研究」と資料収集を着実に継続し、絶えずアップデートすることで、より一層進化させ、ポストコロナ時代にふさわしい「文化観光拠点」として、国内外の多くの方々を魅了して参ります。



問6
森林基盤整備の
 私は、県議会議長のもと、
 おりますが、
 する上で非常に
 響により、台風
 異常気象が続
 発生が目立つ
 国土強靱化の
 活用していた
 当初予算にお
 の整備」に前年
 「基盤となる
 22億3千万円
 中山間地域で
 の守り手」であ
 い、人を雇
 材の確保が進
 などの声を多く
 が困難となっ
 足については、
 うに、森林基盤
 から「土に触れ
 かけて実践す
 み出し、地域の
 地域住民の安全
 めには、「治山
 に加え、担い手
 強化」が不可欠

りやすい」展示をして
 七を知っていただくに
 未来型博物館」となっ
 支援」や「みんなで！徳
 観光旅行の需要が回
 「徳島をまるごと学
 光関係団体と連携し、
 県内外からの「教育
 。さらに今年度は、
 入んで、妖怪の行列に
 の制作
 「撮影スポット」の増
 示内容を「外国人目線」

ド増大」のチャンスで
 環境づくりを着々と進
 反・関西万博を見据え、
 唯一の総合博物館」と
 はじめ、自然や歴史・
 収集を着実に継続し、
 で、より一層進化させ、
 い「文化観光拠点」と
 魅了して参ります。



問6

森林基盤整備のハードとソフトパワー強化について
 私は、県議会林業木材振興議連幹事長として、杉本
 会長のもと、今議会意見書をお願いしたいと思っ
 ておりますが、森林の保全は、県民の生命と財産を守
 る上で非常に大切であるが、近年、地球温暖化の影
 響により、台風の大型化や線状降水帯の発生など、
 異常気象が続き、全国各地で森林の崩壊等、災害の
 発生が目立っています。これまで、「防災・減災・
 国土強靱化のための5か年加速化対策」を積極的に
 活用していただき、森林の保全面から、令和4年度
 当初予算において、「山地災害の復旧」・「治山施設
 の整備」に前年対比113%となる約31億3千万円。
 「基盤となる林道」は、対前年比104%となる約
 22億3千万円確保していただいているが。

中山間地域では、過疎化と高齢化が進む中、「地域
 の守り手」である建設業の皆様からは、「人が足りな
 い、人を雇いたい、募集しても応募がない。」「人
 材の確保が進まなければ、今後立ちゆかなくなる。」
 などの声を多く耳にします。担い手の安定的な確保
 が困難となっていることを実感しています。人材不
 足については、「食育」や「木育」と言う言葉があるよ
 うに、森林基盤の重要性が叫ばれる今こそ、若い頃
 から「土に触れながら学ぶ」とともに「その学びを生
 かして実践する」という、新たな「人材育成等」に踏
 み出し、地域の「ソフトパワー」を強化すべきであ
 ります。

地域住民の安全な暮らしと生活基盤の安定を図るた
 めには、「治山事業」と「林道事業」によるハード対策
 に加え、担い手育成をはじめとする「ソフトパワー
 強化」が不可欠です。知事のハードとソフト、しな

やかな力強い答弁を求めます。



災害等地籍調査の予算確保のため、
毎年、市町村長さんの思い強く訴える。

◆ 知事答弁

治山ダムや林道などの「森林基盤」は、森林面積が「県土の4分の3」を占める本県において、「土砂の流出防止」や「水源の涵養」を担っており、県全域で県民の「安全安心な暮らし」を支える「かけがえのないインフラ」であります。本県では、未曾有の山地災害に見舞われた、「平成16年7月・台風第10号災害」以降、地域ごとに、きめ細やかな設置が求められる「治山ダム」については、「年平均50基」以上、合計「925基」を着実に整備するとともに、緊急時に、「避難路や迂回路」としての機能を併せ持つ「林道」については、「県内総延長の16%」に及ぶ「290km」を鋭意整備して参りました。一方、中山間地域では、「過疎化と高齢化」が急速に進行しており、「持続可能な」森林基盤整備を確保するためには、議員のお話のとおり、地域の建設業界における、「担い手の育成」や「DXによる働き方改革」などの「ソフトパワー強化」が不可欠であります。そこで、まず、「新たな担い

手育成対策」としては、子供の頃から「土に触れ」、森林土木の魅力を体感し学べる、言わば「土育(つちいく)」とも表すべき、「新たな森林環境教育」を展開して参ります。その一環として、ユニークなキャラクターが「森林土木工事」の魅力や「森林づくり」の大切さを紹介する「ショートムービー」を今年度、制作し「ケーブルテレビ」や「YouTube」を通じて、広く県民の皆様へ、分かりやすくPRするとともに、適宜、小中学生を対象とした、

- ・「山の建設現場」や「間伐作業」の見学会
- ・出前授業における「建設重機のデモンストレーション」

を実施するなど、

- ・「森林基盤」に対する理解促進と
- ・「地域の森林づくり」への興味・関心を高めることとの一体的な「土育戦略」に創意工夫を凝らして参ります。

また、「DXによる働き方改革」としては、森林土木における「きつい、汚い、危険」いわゆる「3K」を払拭するため、

- ・「安全確保」と「大幅な省力化」が可能となる、ドローンによる「レーザー3D測量」や、

・リアルタイムで施工管理が行える、「ウェアラブル・カメラ」を活用した「遠隔臨場」など、「山の建設現場」において、「デジタル技術」を積極的に実装して参ります。こうした「DX改革」を通じ、「給与が良い、休暇が取れる、希望が持てる」まさに「新3K」として、若者にとって、真に魅力ある「新たな森林土木」を創出して参ります。今後とも、県民の皆様が将来に亘り、安心安全に、生き活きと暮らせるよう、森林基盤整備における「ハード対策」を共に、「土育(つ

ちいく)」や、「森林土木DX」による、本県ならではの「ソフトパワー強化」に、全力を挙げて取り組んで参ります。

「土育」は「新たな森林環境教育」



川の環境教育(立江川)



問7

経済対策(資金繰り支援と需要喚起策)

県内経済は、「全体的には、設備投資・個人消費は持ち直してきており、雇用情勢も改善傾向にある」として、持ち直し基調にある」と分析されております。経済が回復傾向にあるのは、県のタイムリーな「資金繰り支援」や「IT導入による生産性向上への補助金」などが奏功した結果であり、数字的にも2021年の県内倒産は、25件と過去50年で最小、2022年上半期(1~6月)に倒産企業の債務を肩代わりした代位弁済は、2000年以降最小だった前年同期に続いて、2番目に少なかったという結果につながっている。しかしながら、足下は、あまり楽観が許され得ない厳しい経営環境におかれています。経済団体の「小規模企業景気動向調査」からは、原材料高騰によるコスト負担に加え、急激な円安による採算の悪化に伴う資金繰りへの影響が大いに懸念されます。11月8日閣議決定された補正予算案からは、ゼロゼロ融資等の新たな保証制度が創設されるようですが、厳しい経営状況が続く県内事業者に対し、資金繰り支援にどう取り組むのか。

次に、コロナ渦で最も大きな影響を受けた、旅行業、交通、飲食・宿泊サービス業は、未だ、十分な回復には至っておりません。

県は、地域経済を支え、裾野の広い観光関連産業への需要喚起策として、全国に先駆け「宿泊割引制度」を創設されました。

その後も、業界ニーズに応じ、徳島ならではの「旅行応援割」や、飲食業の需要喚起につなげる「とくしまグルメプレミアム食事券」を切れ目なく展開しております。一方、年末年始にかけて1月以降も旅

行券や食事券を利用したいとの声も聞いております。利用期限を延長すべきです。

そこで、第8派の到来が懸念される中、未だにコロナ禍の影響を大きく受ける観光関連事業者や飲食店の需要喚起策についてどのように取り組むのか。

11月補正はけり
知事に緊急要望
資金繰り支援、原油・原材料高対策

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」による社会経済活動の抑制によって、経営基盤の脆弱な中小企業・小規模事業者は、営業時間の短縮や休業の要請、外出自粛や移動制限などが行われる中、事業と雇用の維持に取り組んで参った。

このような中、国では、実質無利子・無担保融資、所謂、ゼロゼロ融資による資金繰り支援に取り組まれ、大きな成果があったと考えている。

しかしながら、長引くコロナ禍や原油・原材料価格の高騰など、先行き不透明な状態が続いており、多くの中小企業・小規模事業者は、売上が回復しないまま、ゼロゼロ融資の据え置き期間が終了して返済が本格的に始まることで、資金繰りに行き詰まり、廃業や倒産が多数発生することが危惧されている。

県内各地の総合経済団体として事業の再構築や自己変革に挑戦する中小企業・小規模事業者に対して、各種支援施策の活用支援に取り組んでいるところであるが、厳しい経営環境の下、事業を継続させていくためには、官民が一体となった取り組みが必要である。

ついては、県においても中小企業・小規模事業者の窮状をご賢察いただき、国への要望並びに県独自の施策の実施について、特段の支援を賜りたい。

【次の2点を要望】

・政府系金融機関のコロナ関連融資のスーパー低利・無担保の取扱期間を延長すること

・コロナ禍の更なる長期化や原油・原材料価格の高騰等により、多数の事業者において事業継続が危惧されることから、コロナ関連融資の借換えや条件変更等について、柔軟かつ迅速な対応を図ること

◆ 知事答弁(1)

県におきましては、これまで、

- ・令和2年5月、「当初3年間無利子、保証料ゼロ」のいわゆる「ゼロゼロ資金」の創設をはじめ、
- ・その受付終了後には、事業者の「売上回復」に向け、金融機関が「継続的なサポート」を行う「伴走支援型・経営改善資金」など、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、県内事業者の「資金繰り」を支援してきたところです。さらに、本年6月1日には、「原油・原材料価格高騰」や「急激な円安の進行」により厳しい経営状況にある、事業者の皆様を支援するため、他の資金から「借換可能」な「経済変動対策資金・物価高騰・緊急対策枠」を創設し、これまで、「120件、30億円」を超えるご活用をいただいております。一方、「原油・原材料価格の高止まり」や「電力料金の高騰」、「円安の進行」による経営への影響は、「止まることを知らない状況」にあることから、まずは、「物価高騰・緊急対策枠」の取扱期間を「令和4年12月31日」から「令和5年3月31日」まで、「3か月間」延長することと致しました。また、11月8日に、閣議決定された、「令和4年度・第2次補正予算案」におきまして、
- ・ゼロゼロ資金や、他の「保証付き融資」からの「借換可能」、かつ「低保証料率」
- ・「売上高減少要件の緩和」に加え、「利益率の悪化」を「保証対象要件」に追加した現在の「伴走支援型・特別保証制度」の内容を拡充する「新たな信用保証制度」の創設が、盛り込まれたところです。この制度につきましては、厳しい経営状況にある中小・小規模事業者に対する
- ・事業継続に向けた「円滑な資金繰り支援」や

・「ゼロゼロ資金」はじめ、既往債務における「返済不安解消」を図るために実施した、本県からの政策提言が、取り上げられたものであります。現在、国におきまして、「制度の詳細」について、「詰めの作業」が進められていることから、アンテナ高く情報収集に努めるとともに、「信用保証協会」や、金融機関等と緊密に連携し、「制度が判明」次第、直ちに対応して参ります。今後とも、県内中小・小規模事業者の皆様への「資金繰り不安」を解消し、「事業継続」や「経営の安定化」による県内経済の「持続的な成長・発展」を実現すべく、全力で、取り組んで参ります。

安全安心 (交通安全協会会長として)



新築オープン国民健康保険 勝浦病院



◆ 知事答弁(2)

観光関連事業者の皆様への「業と雇用」を守るため、

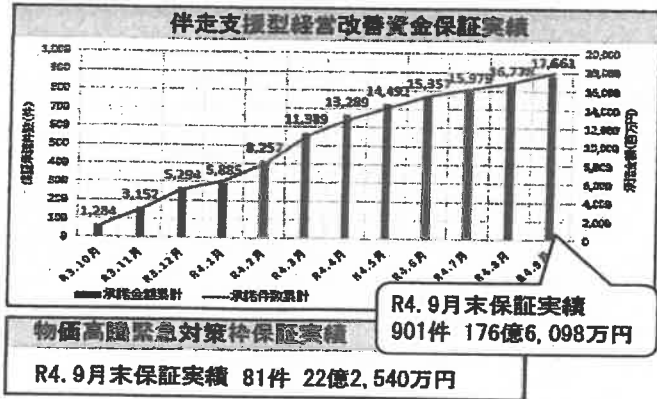
- ・令和2年6月、全国に先駆け、「県民限定」の宿泊助成制度、「とくしま応援割」を創設し、
- ・さらに、私自ら、全国知事会長として、国へ政策提言した「県民割の隣接県への拡大」が、令和3年12月から実施されるなど、「切れ目なく」施策を展開し、「36万人」を超える「旅行需要」を喚起して参りました。また、10月11日から「国の全国旅行支援」に即応し「みんなで！徳島旅行割」をいち早くスタートさせ、さらに、11月からは、「県独自」の上乗せ助成「みんなで！徳島旅行割プラス」を開始しております。これらの取組みにより、スタートから、僅か1ヶ月で「22万人」を超える「予約・申込み」をいただいております。宿泊事業者の皆様からは、
- ・「ほぼ満室」が続いており、利用状況は大変好調
- ・引き続き「観光需要喚起策」を期待したいと言った「お声」をいただいております。そこで、国に対し、「全国旅行支援」の「継続実施」について、政策提言を行ったところ、去る11月25日、観光庁から、
- ・「年末とされていた」実施時期が明示され、加えて、
- ・「年明け以降の実施方針」が示されましたことから、「みんなで！徳島旅行割」及び「旅行割・プラス」を、「12月27日まで」延長するとともに、年明けの「開始時期」が示され次第、速やかに対応できるよう、準備を進めて参ります。

★次に、「飲食店への需要喚起策」についてのご質問でございますが、

コロナ禍で冷え込む「外食需要の回復」を図るため、6月補正予算において、本県独自の需要喚起策として、国の「Go To イートキャンペーン」の「2倍」の

プレミアム率「50%」とする「とくしまグルメ『プレミアム食事券』」を「40万セット」、「額面総額30億円」発行いたしました。この「プレミアム食事券」は、長らく厳しい状況に置かれて来た「飲食店目線」に立ったものとするため、

- ・利用料金が「全額前払い」されるため、お店の「資金繰り」に寄与すること
- ・予約制のため、来店者数の「予測」がたち、事業継続への「モチベーション」が上がることなどの「メリット」が活かせる「店舗指定型」とし、「12月末まで」を利用期限として、「飲食業の回復」と「安全・安心な飲食の場」の定着・拡大を進めております。こうした中、利用者の皆様から、「食事券」を
- ・「おせち料理」の「テイクアウト」で利用したい
- ・「新年会や成人式」、同窓会でも利用したいといった「利用期間の延長」に関する「ご要望」をお聞きしております。そこで、「感染拡大防止」に万全を期すとともに、皆様方の声に、お応えするため、「とくしまグルメ『プレミアム食事券』」の利用期限を「1月31日まで」延長致します。今後とも、「先手先手の対策」を講じることにより、県内事業者の「着実な回復」に向け、しっかりと取組みを進めてまいります。



問8

勝浦川等における堤防老朽化対策について
南部自動車道津田ICを降りると見える川は勝浦川。その堤防が極めて危険です。津田以南、特に阿南ICに至るまで、小松島市内は神田瀬川・新堀川・芝生川・立江川・政所川等、小規模河川が数多くあり。勝浦川水系・立江川水系・太田川水系流域治水プロジェクトの具現化不可欠です。

特に、小松島市江田町では、洪水時に河川内の水位が高くなると、堤防や堤防に隣接する農地から水が溢れてくると、地元は大変心配しており、堤防の補強を望む声が多い。昨年との質問で、本格的な事業化と答弁頂き、スピード感を持って取り組んで頂いていることに感謝。

勝浦川江田地区の堤防老朽化対策の、これまでの取組状況と今後の見通しについて伺いたい。

◆ 県土整備部長答弁

頻発化・激甚化する「水災害」への備えを図るためには、既存の「堤防機能」を発揮させることが重要であり、定期的なパトロールやきめ細やかなメンテナンス工事など適切な「維持管理」に取り組むとともに、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を積極的に活用した、「老朽化対策」や「補強工事」に取り組んでいるところであります。「勝浦川下流」においては、これまでも、「漏水現象」が見られ、このうち「田浦地区」での対策工事が、「令和3年5月」に完成したところであり、議員はじめ地元協議会等からご要望をいただいている「江田地区」における堤防老朽化対策については、昨年来「地元説明会」を重ね、丁寧に「対策工法・区間」などの

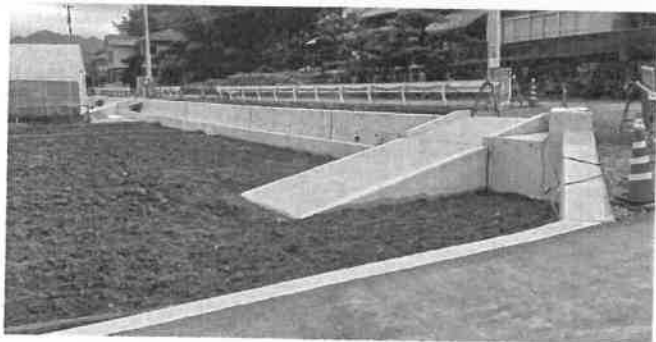
合意形成を図って参りました。この結果、今年度から「詳細設計」など本格的に事業着手しており、「市道潜水橋・江田橋」付近から「国道55号・勝浦川橋」までの「右岸・約600メートル」区間について、「来年度・早期の工事着手」を目指して参ります。今後とも、高まる「水害リスク」に対し流域の皆様が「安全・安心」を実感できるよう、地元・小松島市のご協力をいただきながら、堤防が持つ機能を「最大限発揮」させる「事前防災・減災対策」にしっかり取り組んで参ります。



▲立江櫛淵IC



見通しが良くなった
田浦堤防▶



▲新浜勝浦線(星谷)

問9

ニーダザクセン州との交流についてお伺いします。コロナ渦で仕方がないとは言え、遠く海外との交流も、オンラインで交流する状態が続いていますが、オンラインでは限界があり直接相手の国へ行って、自分の五感でいろんなことを体験することに大きな意味があります。そんな中、ニーダザクセン州の間では、今月、「マイスターの本場」であるドイツの指導員と本県の指導員が、テクノスクールで一緒に授業を行ったと伺いました。将来を目指す訓練生が、徳島にいながらにして、本場ドイツの技術に触れることができる。また、ドイツの技術を実際にドイツへ行って学ぶことができる。これは本県とニーダザクセン州とが15年という長い年月をかけて、相互に交流を育んできたから、本県の将来を担う産業人材の育成に大きな役割を果たしていると思います。また、10月にはドイツから中学生時代の柔道の選手が来県して、本県の中学生や高校生と練習や試合を行っています。若い世代の交流が続いていることに、私は将来への希望を感じます。先の9月議会、我が会派の北島議員の一般質問に、公式訪問団がニーダザクセン州を訪れるとの答弁がありました。今回は、議長や酒池副知事がドイツに行かれて、州首脳とも会談するとのことですが、大阪関西万博を見据えて積極的交流を期待します。公式訪問団で具体的にどのような成果を得ようとしているのか、ぜひお聞かせいただきたいと思います。

◆酒池副知事答弁

本県とドイツ・ニーダーザクセン州は、今年、「友好交流提携15周年」という「記念すべき年」を迎え

ており、両県州の「友好の絆」をさらに確かなものとするため、来月17日から23日の日程で、県議会を代表して南議長にもご参加いただき、「公式訪問団」が同州を訪れることとしております。これに先立ち、9月には、コロナ禍により制限されていた交流を再開し、「県内のビジネスリーダーを目指す女性」や、「メディア依存対策の専門家」を同州へ派遣したほか、10月には、同州から、「中学生・世代の柔道選手団」や「オリンピックを含むカヌー選手団」が来県し、新たなスポーツ交流も幕を開けております。また、今月からは、「国際感覚を持つ産業人材」の育成を目指し、若手技能者や指導者の「相互受入」を実施しており、私も、ドイツの訓練生の皆さんと直接お話しし、若手人材の育成における「交流の意義」を再認識したところです。こうした「各分野での交流」をより一層深化させ、「新たな展開」へとつなげるため、「公式訪問団」では、州政府首脳との会談をはじめ、

- ・欧米での関心が高い「サステナブル観光」や、
- ・今後、需要拡大が見込まれる国際会議や展示会など、いわゆる「国際MICE」について、私自らプレゼンテーションを行い、「アフターコロナ」のインバウンド誘客や2025年「大阪・関西万博」を見据えた本県観光の更なる飛躍へとつなげて参ります。また、ニーダーザクセン州は、本県が先駆的に取り組んでいる「環境・エネルギー分野」における先進地でもあることから、世界的な話題である「脱炭素社会の実現」に向け、連携や交流を深めて参りたいと考えております。さらには、20人規模の「阿波おどり」や「阿波人形浄瑠璃」の関係者に同行いただき、現地の皆さんに「あわ文化」を体感いただくとともに、

県内の高校生が、現地の高校において「阿波人形浄瑠璃」の実演を通じた交流を行うなど、これまで培ってきた友好関係を次の世代へと引き継いで参ります。今回の公式訪問団の派遣を通じ、観光や文化、環境をはじめとする各分野において、両県州の未来につながるしっかりとした成果をあげ、5年先、10年先を見据え、「ポスト・コロナ新時代」を切り開く実り多い「友好交流関係」を築いて参ります

第14回文科大臣杯

勝浦中女子野球部
全国大会出場



ガンバレ小松島勝浦少年野球連合会

海北少年野球部・榑瀨少年野球チーム・児安ドラゴンズ
新開少年野球部・千代横南連合・和田島かもめ
勝浦タイガース・生比奈クラブ



少年野球大会始球式 (県議会野球部監督)



県立博物館、恐竜発掘調査をはじめ、自然や歴史・文化の調査研究と資料収集を着実に継続すると明言頂いた。森林整備におけるソフトパワー強化、土育、新たな森林環境教育、新たな発想「土育」。徳島から全国に広げて欲しい。資金繰り支援、新たな信用保証制度、補正予算の詰め作業が進められている今です。直ちに対応と予算を。需要喚起策、時期延長を名言頂いた。今後も先手先手の対策を強く要望致します。

江田地区、地元と工法・区間が合意形成され、右岸600m来年度早期に着手と明言頂いた。高速道路の関連整備恩山寺付近、立江川水系、田野川樋門改築、課題山積ですが宜しくお願いします。ニーダザクセン州交流は、大阪関西万博と徳島をしっかりとPRして下さい。万博、前回との違いは、徳島が主役であるという事、強調して下さい。

10月29日、千葉県第29回全国消防操法大会県代表として上勝町消防団、人口1400人、高齢化率53%、常備消防がないので、22才から72才まで187人団員、うち女性6名。

11月26日、勝浦中学校野球部優勝(全校生徒92人、部員13人)。秋の優勝校阿南一中(全校生徒315人)に勝ち、3月静岡で行われる全国大会出場。私が見てきた子供達ばかりです。

小松島市では、逆風マラソンが盛会だった。過疎の町の人ば、悔いてる訳ではない、あきらめてる訳ではない。過疎地域だからできる事があると思ってる。自分がやらなければ誰もやってくれない。にぎやかな過疎を目指している美波町の発想が、全国過疎シンポのメインテーマだった。徳島県は過

疎の先進県。

昨日と少し違う自分へ、そろそろ徳島県は混乱(政治)から成熟期に入らなければと思っています。

成熟は一日にしてならず、しかし成熟への道は成熟を目指したとたんに開けてきます。成熟の完成型として真っ先に浮かぶのは瀬戸内寂聴先生です。成熟とは「昨日のままの自分だと少しつまらないよ」と言う事でもある。少しずつでいいから変わっていくということ。チョツとしたことでいいから新しいことをして昨日とは少し違った自分になってみる。成熟にはキリがありません。

2年前、女性として初めて日本文芸家協会の理事長、今年、東条先生と私の母校である日本大学の理事長になった林真理子さんの言葉です。



「和して同ぜず」

教科書では、学ばなかった祖母の知恵がそこにあります。おばあちゃんの知恵がそこにあります。今、求められているのはまず和すること、みんなが一つになってふるさと徳島の為に汗を流し、知恵をしぼること。この議場の中にいる私達は、県民の皆さんの声を聴くという原点を忘れてはなりません。県民の思いは何か、しっかり聞き取ることが大事だと痛感しながら質問を終わります。

ご清聴ありがとうございました。

令和4年度11月補正予算の概要 (追加分)



国の経済対策に呼応した「16か月予算」第1弾！

- ◇県民の「暮らしと命」、「業と雇用」を守り、「未来に繋がる取組み」を加速！
- ◇11月補正予算としては「過去最大規模」

予算額 328億円
(うち公共事業費 279億円)

(主な事業) (金額単位：千円)

I 暮らしと命を守る取組み 246億円

感染症対策

■ 同時流行に備えた医療・検査体制の強化

- ◎第8波と季節性インフルエンザの同時流行を迎え撃つ医療体制強化事業 367,190
- ◎年末年始における診療・検査体制強化事業 28,000
- ◎高齢者施設等における抗インフルエンザ薬配布事業 108,000

■ 学校・児童等利用施設における感染防止対策の強化

- 教職員・児童等利用施設職員の感染拡大防止対策強化事業 33,000
- 学校・児童等利用施設における感染症対策事業 255,814

県土強靱化

■ 「5か年加速化対策」の更なる推進

- あらゆる関係者が協働した「流域治水」の推進【公共】 12,510,950
- 予防保全型の「老朽化対策」の加速【公共】 10,965,186
- 地籍調査事業 60,000
- 交通安全施設防災機能強化事業 25,320

安心・安全対策

■ こどもの安心・安全の確保

- ◎送迎用バス等のこどもの安心・安全対策 121,880

■ 家畜防疫検査体制の強化

- ◎家畜防疫検査体制強化事業 8,400

■ 消費生活相談体制の強化

- ◎悪質商法対策等消費生活相談強化事業 7,000

II 業と雇用を守る取組み 31億円

■ 「経済対策」に呼応した迅速な支援

- 全国旅行支援（みんなで！徳島旅行割）事業 3,000,000
- ◎伴走支援・借換による経営力強化推進費補助金 60,000
- ◎しいたけ生産資材高騰対策支援事業 50,000

III 未来に繋がる取組み 51億円

■ 未来投資の推進

- 産業振興・地方創生の礎となる「道路ネットワーク」の構築【公共】 3,709,824
- 公園施設等を拠点とした地域の「にぎわい」創出【公共】 698,100
- うちオロナミンC球場改築に係る実施設計 40,000

■ 妊婦・子育て家庭の支援

- ◎徳島県出産・子育て応援交付金 710,000

新型コロナ

同時流行を
医療体制及
おける感染

- (1) 第8波
撃つ医
県民の
第8波
において
るため
組みに
【対象が
【支援策
- (2) 年末年

年末年
臨時の
で自己
【臨時の

令和4:
令和4:
【自己

令和4:
【自己
令和4:
【自己

- (3) 高齢者
事業
重症化
において
感染者
抗イン

**補正予算の概要
追加分)**



予算]第1弾!

守り、
規模] **予算額328億円**
(うち公共事業費 279億円)

6億円 (主な事業) (金額単位:千円)

国の強化

| | |
|-----------------|---------|
| 流行を迎え撃つ医療体制強化事業 | 367,190 |
| 強化事業 | 28,000 |
| 薬配布事業 | 108,000 |

感染防止対策の強化

| | |
|--------------|---------|
| 感染拡大防止対策強化事業 | 33,000 |
| 感染症対策事業 | 255,814 |

水

| | |
|----------|------------|
| 水の推進[公共] | 12,510,950 |
| 水[公共] | 10,965,186 |
| | 60,000 |
| | 25,320 |

対策

| | |
|--|---------|
| | 121,880 |
| | 8,400 |

化事業

| | |
|--|-------|
| | 7,000 |
|--|-------|

億円

| | |
|---------|-----------|
| 旅行割) 事業 | 3,000,000 |
| 推進費補助金 | 60,000 |
| 業 | 50,000 |

億円

| | |
|-----------------|-----------|
| 路ネットワーク)の構築[公共] | 3,709,824 |
| きわい)創出[公共] | 698,100 |
| 施設計 | 40,000 |
| | 710,000 |

新型コロナ・インフルエンザ同時流行への対策強化

令和4年度11月補正予算額 503,190千円

同時流行を迎え撃ち、県民の命と健康を守るため、医療体制及び検査体制を強化するとともに、施設における感染拡大防止対策の強化を図る。

(1) 第8波と季節性インフルエンザの同時流行を迎え撃つ医療体制強化事業 367,190千円

県民の生命と健康を守る医療機関等において、第8波と季節性インフルエンザの同時流行下においても、医療サービス全体の維持・強化を図るため、「感染症対応」や「診療体制の確保」の取組みに対し支援する。

【対象施設】病院・診療所・歯科診療所・薬局
【支援額】施設種別・規模に応じて5万円～300万円

(2) 年末年始における診療・検査体制強化事業 28,000千円

年末年始における診療・検査体制を強化するため、臨時の発熱外来を設置するとともに、県内3圏域で自己検査用の抗原検査キットを配布する。

【臨時の発熱外来開設期間】
令和4年12月25日(プレ開設)
令和4年12月30日～令和5年1月3日
【自己検査用の抗原検査キット配布期間】
令和4年12月30日～令和5年1月3日

(3) 高齢者施設等における抗インフルエンザ薬配布事業 108,000千円

重症化リスクの高い高齢者等が入所する施設において、インフルエンザの集団感染を防ぐため、感染者の濃厚接触者等に、予防的服用のための抗インフルエンザ薬を施設に配布する。

令和4年11月定例会補正予算(12月15日議決)

コロナ感染症対策に全力

同時流行に備えた医療・検査対策の強化

学校・児童等利用施設における感染防止対策の強化

送迎用バス等の子供の安心安全対策

経済対策に呼応した迅速な支援

徳島県産・子育て応援交付金

物価高克服・経済再生実現のための

総合経済対策分(公共事業国補対象)

新浜勝浦線 星谷工区 側溝舗装

阿南勝浦線 沼江バイパス 擁壁工等

徳島上那賀線 市宇八重地現道拡幅

徳島小松島線 南小松島町外橋梁修繕

正木ダム ダム管理設備改良

広域河川改修事業 勝浦川外堤防補強工等

総合流域防災 立江川外護岸工等

総合流域防災 勝浦川外河川掘削工等

河川管理施設長寿命化 新堀川等

河川管理施設長寿命化 田野川排水等

海岸浸食対策 和田島町大規模突堤工

海岸堤防等老朽化対策小松島市離岸堤等修繕工

通常砂防事業 勝浦町前山谷堰堤工

急傾斜地崩壊対策事業 勝浦町三溪法面工

港湾海岸保全施設整備 徳島小松島港

和田島町・横須町・金磯町

港湾補修事業 徳島小松島港

小松島町元根井・小松島町新港

経営体育成基盤整備 小松島市和田島新規事業

県営かんがい排水 小松島市田野町

山地治山 上勝町 流路工

国への意見書 代表して提案理由説明

令和4年3月9日

今、皆さんがこのウクライナの国旗のマスクをされています。意味は、青は空、黄色は大地を染める小麦と実り豊かな農業を表しているそうです。

その空もその大地も、激しい戦火の中で赤くなっています。人の命が、平和が、いかに大事であるか。我が胸にかみしめながら、今、議題となっております「議第6号・ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議」について、提案理由の説明を行います。去る2月24日、国際社会の懸命な努力にもかかわらず、ロシアはウクライナへ軍事侵略を開始いたしました。このことは、ウクライナの主権、領土の一体性、同国民の人権を侵害する重大な国際法違反であり、欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態であります。力による一方的な現状変更は断じて容認することができません。

認めることができません。ここに徳島県議会は、今回のロシアの軍事侵略に対し、最も強い言葉で抗議と非難の意を表明するとともに、即時の攻撃停止と無条件の完全撤退を強く求めるものであります。また、政府に対し、国際社会と緊密に連携し、在留邦人の安全確保に取り組むとともに、我が国への影響対策について万全を尽くすよう、強く要請する。

打て走ておびの涙と涙
11月2月均お少野球の大会長を相
たていけだたらと涙があふれてお
子といていおあしすらお室

令和4年12月15日

私は、提出者を代表いたしまして、ただいま議題となっております、議第9号・令和6年度以降の本州四国高速道路を含む「全国共通料金制度」の継続を求める意見書について、提案理由説明を行います。本州四国連絡高速道路、通称「本四高速」は、NEXCO区間と異なる料金体系となっていたことから、徳島県議会をはじめ、関係団体や関係府県市が連携し、熱い熱い思いで格差是正を求めた結果、平成26年4月、全国共通料金制度がやっと実現した。知事はじめ大変だった事を今思い起しています。

これにより、本県はもとより、全国と四国の往来により、本四高速の交通量は、順調に増加し、全国への経済波及効果が年間約2.4兆円に達するなど、本四高速は観光や物流の大動脈になっていますが、本四高速を含めた現行の全国共通料金制度は、当面10年間の時限措置であり、再び実現以前の料金となれば、本県をはじめ四国が全国一律の高規格道路料金体系から切り離され、地方創生や分散型国土づくりへ悪影響を及ぼすことになります。

そうならないために!! 県議会として、国においては、2025年大阪・関西万博やポストコロナ新時代に向け、本州四国間の人とモノの交流拡大を図り、経済波及効果を持続的に発展させるため、

大事な年である令和6年度以降も本四高速を含め全国共通料金制度を強く要請するものであります。

「料金水準」

- ・「料金水準」は、令和5年度までの「期限付」
- ・「旧水準の料金」は、現在の約1.7倍

| 旧水準の料金 | | ➔ | 現在の料金 | |
|--------|--------|---|--------|--------|
| 普通車 | 大型車 | | 普通車 | 大型車 |
| 5,710円 | 9,430円 | | 3,340円 | 5,410円 |

＜鳴門・神戸西間・平日昼間＞

三好長慶
大河ドラマ誘致推進協議会徳島会長
徳島県議会議員・県商工会連合会会長
岡本富治



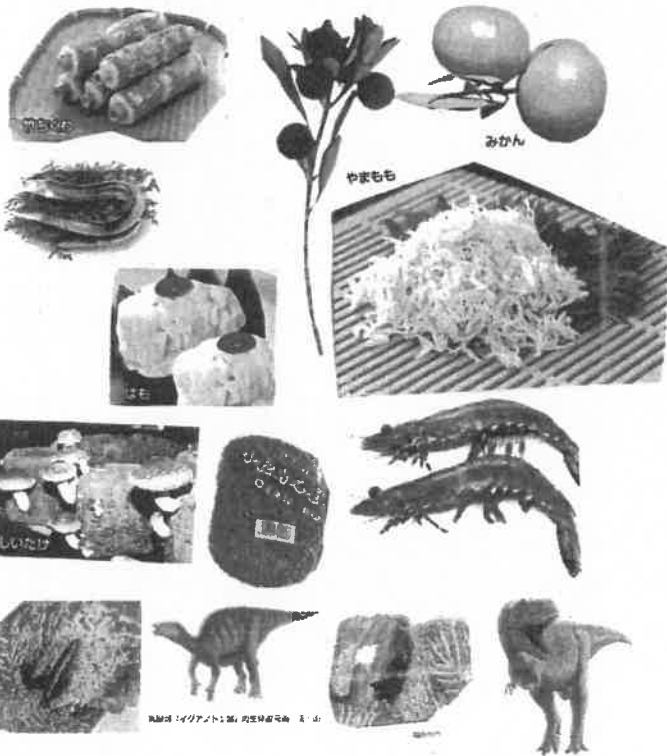
織田信長には三好長慶という先駆者がいたが、三好長慶には先駆者はいなかったという凄さを我が胸に深く刻みながら、生誕五百年を迎えるにあたり、何としてもNHK大河ドラマの主人公にとの強い思いです。

出水先生はじめ長慶会の皆さん、観光協会はじめ経済界、市町の首長さんや巾広い分野からご支援を戴き感謝、感謝 飯泉知事、国会議員の皆さんの多大なご尽力のもとにNHK徳島放送局の局長さんに思いを伝え、次は東京へとの思いの中、さらなる思いでその人物像や「理世安民」「文化人」等々を県内外に力強くPRしなければなりません。

大阪・関西万博こそビッグチャンスです。三好長慶が歩んだ道はまさにその道です。徳島県は関西広域連合のチャーターメンバーです。邊見公雄大先生会長さんはじめ関西の皆さんに御指導戴きながら連携を強化し、デジタル田園都市、新次元の分散型国土の先駆けとして、三好長慶が目指した都の姿、歩んだ道程を大河ドラマ実現で日本全国に示そうではありませんか。全力投球です、みんなでやりぬきましょう。

少子化対策こそ急務です

私は少年野球、小学生バレーボール、少馬駅伝大会の大会長を長くさせていただき、中学校、高校、専門学校、大学の皆さんと接することが多いので、そのことをいつも…県の方針も大事だけど国がしっかりと明確な支援を打ち出さないと、こども虐待、保育の質、幼児教育、ヤングケアラー、専門人材の確保など、農林水の一次産業から親しみと汗を流すとの大切さを、小さい時から教えるべき



電気料金高騰に対する保護者負担の軽減
県立学校施設の電力需要契約を締結していた小売電気事業者の事業廃止に伴い、単価が割高な「最終保障供給契約」へ移行した。電気料金が高騰したため、保護者が負担している空調設備(民間活力による空調設備(民活エアコン))電気料金の一部を県が負担し、保護者負担の軽減を図る。

通学路の歩道整備・横断歩道

和田島小、児安小、生比奈小、横瀬小他

岡本富治【現職】(令和4年7月1日現在)

関西広域連合議会副議長
林業活性化地方議連全国会議幹事長
全国みかん生産県議会議員対策協議会幹事
徳島県議会防災・感染症対策特別委員
徳島県議会総務常任委員
徳島県議会南部自動車道建設促進議員連盟会長
徳島県議会農業振興議員連盟会長
徳島県議会林業活性化議員連盟幹事長
徳島県議会水産議員連盟副会長
徳島県議会芸術・文化振興議員連盟副会長
徳島県議会野球部監督・若者雇用創出推進会議委員
徳島県商工会連合会会長・障がい者雇用推進委員
徳島県信用保証協合理事・小松島港コンテナターミナル利用促進委員
徳島医療福祉専門学校理事・とくしま大学振興地域交流委員
全国健康保険協会徳島支部評議員
オール徳島壮年野球会長
三好長慶NHK大河ドラマ誘致推進協議会長
小松島・勝浦少年野球連合会会長
勝浦町スポーツ少年団連合会会長
勝浦郡陸協後援会長・生比奈交通安全協会会長
小松島西高勝浦校教育振興会会長
日本大学校友会徳島県支部長
徳島県暴力追放県民センター理事
小松島市身体障がい者会顧問・徳島県産業資源循環協会顧問
徳島県保険鍼灸マッサージ師会顧問
徳島県設備業協会顧問・徳島県菓子工業組合顧問
徳島県行政書士会顧問・徳島県猟友会顧問
徳島ビルメンテナンス協会顧問・小松島漁業協同組合顧問
徳島県社交飲食生活衛生同業組合顧問
徳島県軟式野球連盟顧問・勝浦川の水をきれいにする会顧問
勝浦を美しくする会顧問・勝浦地域活性化協会顧問



昨日とは
少し違う自分へ
会いたいのには
新しい自分です、

県民の皆さんの声を聞きとり
原意を忘れてはなりません



【鳴門総合運動公園 オロナミンC球場 (鳴門市)】

大阪・関西を掲げたり徳島の舞が飛ぶところが正念場
何れも皆の声を聞き取り、勇気ある前進 情熱ある行動




まずは手洗い・消毒・うがい
セバオとをしっかりと洗いぬき研ら
す、セバ下、セバ下、セバ下!!



活動報告書兼領収書等添付票

| | |
|------|----------|
| 項目 | 要請陳情等活動費 |
| 整理番号 | 1 |

| | | | | | | | |
|---|--|-----------|-----------|----------|--|-------|----------|
| ① 年月日・時間 | 令和4年8月22日(月) ①13:40~13:55 ②14:30~14:40 ③15:15~15:30 ④17:00~18:25 | | | | | | |
| ② 場所 | ①自由民主党本部 【東京都千代田区】 ②財務省 【東京都千代田区】 ③国土交通省 【東京都千代田区】 ④衆議院第二議員会館 【東京都千代田区】 | | | | | | |
| ③ 相手方 | ①自由民主党本部 萩生田 光一 自由民主党政務調査会長 ②財務省 金子 俊平 財務大臣政務官 ③国土交通省 石井 浩郎 国土交通副大臣 ④国土交通省 道路局 企画課 沓掛 敏夫 課長、財務省 主計局 総務課 八幡 道典 課長 | | | | | | |
| ④ 参加者 | 徳島県議会議員 岡本富治 嘉見博之 岩佐義弘、県内8市町長 他 | | | | | | |
| ⑤ 目的・内容 | ①②③ 県、県議会有志及び関係市町が合同で、「徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道」の早期整備に関して、自由民主党本部、財務省及び国土交通省へ政策提言を行った。 ④ 道路行政をとりまく最新の情勢及び令和5年度公共事業予算の概要についての勉強会を行った。 | | | | | | |
| ⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠 | | | | | | | |
| ⑦ 経費 | 費目 | 領収書金額 (円) | 按分率 (/) | 充当金額 (円) | 支払の内容 | 支払証明書 | 自動車使用記録簿 |
| | 旅費 | 18,370 | 10/10 | 18,370 | 航空券代 往路便：8/22 JAL454 徳島9:10発→羽田10:25着 | | |
| | | 31,070 | 10/10 | 31,070 | 航空券代 復路便：8/23 JAL455 羽田9:45発→徳島10:55着 | | |
| | | 23,216 | 上限あり | 14,800 | 8/22 宿泊費（リーガロイヤルホテル東京） | | |
| | | 9,356 | 10/10 | 9,356 | 8/22 貸切バス代（羽田⇒①~④） | | |
| | | 10,340 | 10/10 | 10,340 | 8/23 タクシー代（宿泊先⇒羽田空港） | | |
| 合計 | 92,352 | | 83,936 | | | | |

| | |
|--|--|
| 議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること） | 会派使用欄 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である | 経理責任者審査  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 充実に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない | |

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

| | |
|-----------|---|
| 按分率 | |
| 政務活動費の支出額 | 円 |

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率になります

【経費の一部に充当した支出の場合】

| | |
|-----------|---------|
| 政務活動費の支出額 | 83,936円 |
|-----------|---------|

ご利用ありがとうございます。ご利用明細を案内しますのでご確認ください。*お支払いは毎月10日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に指定のお支払い口座より自動振替となります。ご入金の前日(金融機関営業日)までにお願いします。口座未設定の場合は、カード発行会社までご連絡ください。*お支払い合計金額がマイナスになった場合は、指定のお支払い口座にお振り込みします。

2022年 9月25日

| | |
|----------------|--------------|
| カード名称 | [OS] JCBゴールド |
| カード番号(一部非表示) | [REDACTED] |
| 今回のお支払日 | 今回のお支払金額合計 |
| 2022年10月11日(火) | 108,051円 |

| | |
|-------------|------------|
| 金融機関名 | [REDACTED] |
| 支店名 | [REDACTED] |
| 口座番号(一部非表示) | [REDACTED] |
| 口座名義 | オカモト トミシ |

2022年 9月15日 現在

Okidoki for ORIGINAL

[ポイント10%優遇適用中]

[スターePLUS適用中] 本年のご利用金額は

| | | | | |
|------|------|---------|--------|---------------|
| 当月獲得 | ボーナス | ご使用ポイント | 累計ポイント | 次回失効予定日とポイント数 |
| 108 | 10 | 0 | 1258 | 2023/02/15 75 |

[REDACTED] ご利用金額に応じて翌年のポイント付与率を優遇。詳しくはJCBカードサイトで確認ください。

| ご利用日 | ご利用先など | ご利用金額(円) | 支払回数 | 今回お支払金額(円) | 摘要 |
|---------------|---------------------------------|----------|------|------------|----|
| | [REDACTED] [OS] JCBゴールド 岡本 富治 様 | | | | |
| | <<ショッピング取組(国内)>> | | | | |
| 2022/8/23 | リーガロイヤルホテル東京 | 23216 | 1回 | 23216 | |
| ◆お支払小計 | | | | 108051 | |
| ◆◆今回のお支払金額総合計 | | | | 108051 | |



3

普通預金 (兼お借入明細)

金融機関にて
マイナンバーが
ある場合はお借入
明細を印刷し
送付いたします。

| 年月日 | 摘要 | お払戻し金額 | お預り金額 | 差引残高 |
|-----|----------------|--------------|------------|-------------------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | 04-10-11 20299 | ① — *49,539 | デイーシーカート | |
| 8 | 04-10-11 20299 | ② — *108,051 | (カ) ジェシービ- | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | 2022.10.19 新通帳へ繰越 |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |

記号説明 ☆タ0、タ1、タ2、タ3は証券類による入金を示し、その記号後部に払戻しのできる予定日時を表示します。

「手数料☆」の表示がある場合、ATM利用明細額の
手数料金額と異なる場合があります。
詳細は通帳封筒裏のご案内をご覧ください。

領収証

No.B 041745

岡本富治 様

2022年 11月 9日

| | | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|--|---|---|---|---|---|--|
| 金額 | | | | | 7 | 9 | 3 | 5 | 6 | |
|----|--|--|--|--|---|---|---|---|---|--|

但 2022年8月22日発 旅巻212

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

| | | |
|-------|--|-------|
| 現金 | | 79356 |
| 小切手 | | |
| クレジット | | |

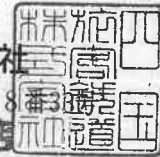
上記正に領収いたしました

JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番3丁目

発行箇所

ワープ徳島支店



元. 3×50×1,000 (中央納)

領収証

(チケット・カード・クーポン)

2022年08月23日

無線番号 3363号

乗車料金 ¥9620円

立替金(ETC含む) ¥790円

遠距離割引 -70円

計 10340円

日本交通グループ

東洋交通株式会社

TEL 03 (5970) 9325

公益財団法人 東京タクシーセンター


TEL 03 (5648) 0300

GPS) 323-9647-196A

活動報告書兼領収書等添付票

| | |
|------|----------|
| 項目 | 要請陳情等活動費 |
| 整理番号 | 2 |

| | | | | | | | |
|---|---|-----------|---------|----------|--|-------|----------|
| ① 年月日・時間 | 令和4年12月13日(火) ①11:30~11:50 ②13:00~13:45 ③14:00~14:20 | | | | | | |
| ② 場所 | ①国土交通省 【東京都千代田区】 ②財務省 【東京都千代田区】 ③自由民主党本部 【東京都千代田区】 | | | | | | |
| ③ 相手方 | ①国土交通大臣 齊藤 鉄夫 ②財務大臣 鈴木 俊一 ③自由民主党ITS推進・道路調査会長 金子 恭之 | | | | | | |
| ④ 参加者 | 徳島県議会議員 岡本富治 嘉見博之 重清佳之 須見一仁 岩佐義弘 古川広志、県内3町長 他 | | | | | | |
| ⑤ 目的・内容 | 県、県議会有志及び関係市町等が合同で、「徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道」の早期整備に関して、国土交通省、財務省及び自由民主党本部へ政策提言を行った。 | | | | | | |
| ⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠 | | | | | | | |
| ⑦ 経費 | 費目 | 領収書金額 (円) | 按分率 (/) | 充当金額 (円) | 支払の内容 | 支払証明書 | 自動車使用記録簿 |
| | 旅費 | 29,333 | 10/10 | 22,470 | 往路航空券代 22,470円 往路便：12/13 JAL452 徳島7:40発→羽田8:50着 | | |
| | | | | 6,863 | 12/13 貸切バス代 (羽田⇒①~③) | | |
| | | | | | | | |
| | 合計 | 29,333 | | 29,333 | / | | |

| | |
|--|--|
| 議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること） | 会派使用欄 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である | 経理責任者審査  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 充当に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 費用弁償が支給される公務日との重複はない | |

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式1～11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A4用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

| | |
|-----------|---|
| 按分率 | |
| 政務活動費の支出額 | 円 |

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率になります

【経費の一部に充当した支出の場合】

| | |
|-----------|---|
| 政務活動費の支出額 | 円 |
|-----------|---|

領収証

No.B 063399

岡本 富治 様

2023年 3月 7日

| | | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|---|---|---|---|---|---|--|
| 金額 | | | | 7 | 2 | 9 | 3 | 3 | 3 | |
|----|--|--|--|---|---|---|---|---|---|--|

但 2022年12月3日旅客と以

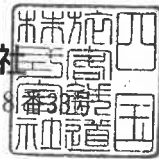
| | | |
|-------|--|--------|
| 現金 | | 729333 |
| 小切手 | | |
| クレジット | | |

上記正に領収いたしました

JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8

発行箇所 **カーブ徳島支店**



印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済



R3.9. 3×50×1,000 (中央納)